



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年1月31日

上場会社名 株式会社たけびし

上場取引所 東

コード番号 7510 URL <http://www.takebishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小倉 勇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席常務執行役員 (氏名) 亀井 孝
経営戦略室長

TEL 075- 325- 2118

四半期報告書提出予定日 2019年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	64,219	16.5	3,069	26.6	3,153	27.3	2,084	23.9
2018年3月期第3四半期	55,112	14.8	2,423	36.8	2,476	35.6	1,682	29.4

(注)包括利益 2019年3月期第3四半期 1,346百万円 (45.4%) 2018年3月期第3四半期 2,466百万円 (71.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	141.69	
2018年3月期第3四半期	114.36	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	43,696	26,532	60.7
2018年3月期	48,978	25,848	52.8

(参考)自己資本 2019年3月期第3四半期 26,532百万円 2018年3月期 25,848百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		19.00		21.00	40.00
2019年3月期		24.00			
2019年3月期(予想)				22.00	46.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,000	7.7	3,470	3.6	3,490	3.0	2,350	0.2	159.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期3Q	14,798,600 株	2018年3月期	14,798,600 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2019年3月期3Q	83,832 株	2018年3月期	83,789 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期3Q	14,714,791 株	2018年3月期3Q	14,714,811 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
(1) 連結の販売状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢が堅調に推移した一方で、米中の貿易摩擦による影響等を背景として、設備投資の先送りや生産調整の動きがあるなど、一部の市場では減速感も見られました。

このような状況下、当社グループは「労働力不足に対応したロボットビジネス」、「超高齢社会に対応した医療関連ビジネス」、「低炭素社会に対応した環境関連ビジネス」などの成長分野をターゲットとした取組みに注力すると共に、働き方改革を背景とした業務効率化ニーズに対応したオリジナル製品を発売するなど、更なる成長に向けたNEWビジネスの拡大に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高642億19百万円（前年同期比16.5%増）、営業利益30億69百万円（前年同期比26.6%増）、経常利益31億53百万円（前年同期比27.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益20億84百万円（前年同期比23.9%増）となりました。

<セグメント別の状況>

産業機器システム分野においては、産業用加工機で大口の受注があったことに加え、FA機器が衛生関連、電子部品実装機向け等で堅調に推移したことから、この部門全体では売上高前年同期比18.0%の増となりました。

半導体・デバイス分野においては、産業機器関連向け半導体が減少したものの、ノートPC向け海外デバイス商材等が増加したことから、この部門全体では売上高前年同期比1.2%の増となりました。

これらの結果、FA・デバイス事業においては、売上高448億53百万円（前年同期比12.1%増、構成比69.8%）、営業利益26億49百万円（前年同期比24.9%増）となりました。

社会インフラ分野においては、病院向け放射線治療装置が減少したものの、重電で大口の特高変電設備案件があったことに加え、空調機器が堅調に推移したことから、この部門全体では売上高前年同期比54.1%の増となりました。

情報通信分野では、情報システムがアミューズメント向けで増加したものの、主力の携帯電話が不採算店舗の閉鎖に伴い減少したことから、この部門全体では売上高前年同期比3.8%の減となりました。

これらの結果、社会・情報通信事業においては、売上高193億66百万円（前年同期比28.2%増、構成比30.2%）、営業利益4億19百万円（前年同期比39.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ52億82百万円減少し、436億96百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少28億68百万円と売上債権の減少25億87百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末より59億66百万円減少し、171億63百万円となりました。これは主に、前受金の減少39億86百万円と仕入債務の減少11億40百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より6億84百万円増加し、265億32百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加14億22百万円とその他有価証券評価差額金の減少7億18百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の業績予想につきましては、2018年4月27日に発表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,747	3,879
受取手形及び売掛金	21,952	18,395
電子記録債権	4,779	5,748
有価証券	10	18
商品	5,306	6,241
仕掛品	75	89
その他	820	826
貸倒引当金	△4	△2
流動資産合計	39,687	35,197
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,158	1,132
土地	1,833	1,833
その他(純額)	99	102
有形固定資産合計	3,091	3,069
無形固定資産		
ソフトウェア	63	64
その他	21	20
無形固定資産合計	85	84
投資その他の資産		
投資有価証券	5,134	4,349
繰延税金資産	152	125
その他	833	876
貸倒引当金	△7	△6
投資その他の資産合計	6,113	5,344
固定資産合計	9,290	8,498
資産合計	48,978	43,696

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,308	9,444
電子記録債務	1,124	1,847
短期借入金	1,620	1,550
1年内返済予定の長期借入金	100	—
未払金	1,041	828
未払法人税等	786	411
前受金	4,572	586
賞与引当金	720	373
役員賞与引当金	—	162
その他	383	542
流動負債合計	21,659	15,748
固定負債		
長期借入金	—	100
長期末払金	102	102
繰延税金負債	542	364
再評価に係る繰延税金負債	7	7
役員退職慰労引当金	20	24
退職給付に係る負債	592	615
厚生年金基金解散損失引当金	157	157
資産除去債務	30	27
その他	15	15
固定負債合計	1,470	1,414
負債合計	23,129	17,163
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,554	2,554
資本剰余金	3,133	3,133
利益剰余金	18,753	20,176
自己株式	△23	△23
株主資本合計	24,418	25,840
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,496	1,777
土地再評価差額金	△1,135	△1,135
為替換算調整勘定	92	70
退職給付に係る調整累計額	△23	△20
その他の包括利益累計額合計	1,429	691
純資産合計	25,848	26,532
負債純資産合計	48,978	43,696

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	55,112	64,219
売上原価	47,094	55,375
売上総利益	8,017	8,844
販売費及び一般管理費	5,594	5,775
営業利益	2,423	3,069
営業外収益		
受取利息	5	3
受取配当金	59	70
仕入割引	20	25
受取賃貸料	41	42
為替差益	6	23
その他	15	22
営業外収益合計	148	188
営業外費用		
支払利息	8	7
売上割引	62	74
賃貸収入原価	20	21
その他	3	1
営業外費用合計	95	104
経常利益	2,476	3,153
特別利益		
投資有価証券売却益	244	—
特別利益合計	244	—
特別損失		
固定資産除売却損	3	10
減損損失	23	—
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	157	—
特別損失合計	184	10
税金等調整前四半期純利益	2,536	3,142
法人税、住民税及び事業税	773	901
法人税等調整額	80	156
法人税等合計	854	1,057
四半期純利益	1,682	2,084
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,682	2,084

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	1,682	2,084
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	783	△718
土地再評価差額金	0	—
為替換算調整勘定	△1	△21
退職給付に係る調整額	1	2
その他の包括利益合計	783	△737
四半期包括利益	2,466	1,346
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,466	1,346
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

1. 前第3四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	FA・デバイス事業	社会・情報通信事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	40,007	15,105	55,112
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0
計	40,007	15,105	55,112
セグメント利益	2,121	301	2,423

2. 当第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	FA・デバイス事業	社会・情報通信事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	44,853	19,366	64,219
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0
計	44,854	19,366	64,219
セグメント利益	2,649	419	3,069

3. その他

(1) 連結の販売状況

事業区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)			前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比 増減率 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)
産業機器システム	25,962	47.1	30,634	47.7	18.0	36,205	47.0
半導体・デバイス	14,044	25.5	14,219	22.1	1.2	18,872	24.5
F A・デバイス事業	40,007	72.6	44,853	69.8	12.1	55,077	71.5
社会インフラ	8,354	15.2	12,873	20.1	54.1	12,699	16.5
情報通信	6,751	12.3	6,492	10.1	△3.8	9,285	12.0
社会・情報通信事業	15,105	27.4	19,366	30.2	28.2	21,985	28.5
合計	55,112	100.0	64,219	100.0	16.5	77,062	100.0

(注) 1. 上記金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。